

## ドングリころころ

秋の公園を散歩すると、たくさんのドングリが落ちています。まず目に付くのがまん丸い形でころころとよく転がるクヌギ①のドングリです。これは公方様くほうさまの森に落ちていました。②は、中山台に実っていたカシの木のドングリです。他にも公園を散歩すると色々な種類のドングリが見つかります。コナラやスダジイなど。クリもドングリの仲間です。日本の大昔、縄文時代じょうもんじだいには、ドングリをアク抜きして食べていたそうですよ。



②



①



③

## 中山台のコスモス畑

公園の中央にある中山台③では、コスモスの花(写真は去年)が次々と咲き始めています。中山台では、夏はソバの花を咲かせ、それが終わるとコスモスの種を蒔まいています。10月の下旬には秋の爽やかな日差しの中で見頃を迎えることでしょう。コスモスの花が終わると、今度は小麦の種を蒔く予定になっています。



④



⑤

## 風にゆれる ススキ道

秋も深まり、月の美しい季節になってきました。日本では、この美しい月を愛でる風習ふうしゅうがあります。



⑥

先月の十五夜じゅうごやでお月見をした方は、今月20日にも十三夜じゅうさんやでお月見をしたらいかがでしょうか。お月見には、ススキとお団子、サトイモやクリ、豆などを供えます。ススキ④は公園にも生えていますが、ススキと間違えやすい植物には、オギ⑤とヨシ⑥などがあります。見分け方は、ススキの方が根元から株かぶになってたくさん生えています。